

# ねりま 地域活動ニュース

練馬区の  
地域活動団体などを  
毎月紹介しています!



発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.91

## 今月の紹介団体 \*\*\*\*



2面

ロールパン文庫

小松原 宏子(こまつばら ひろこ)さん



3面

認定NPO法人アクト練馬  
たすけあいワーカーズエプロン

猪狩 英則(いがり ひでのり)さん



## 練馬つながるフェスタ in 関町 を開催します!!



12月1日(日) 13時～15時

関区民センター2階

多目的ホール(関町北1-7-2)

「練馬つながるフェスタ(つなフェス)」は、町会・自治会、NPOやボランティア団体など地域で活動している団体の日頃の取り組みを「見て! 聞いて! 知って!」たくさんの仲間と“つながる”ことができるイベントです。練馬つながるフェスタ in 関町では、ワークショップおよび物品販売を行いますので、ぜひ、会場へお越しください。

詳しい内容は練馬区公式ホームページをご覧ください。

詳細はこちら→



# 次世代に読書の喜びを伝える地域の居場所

## ロールパン文庫



主宰者の小松原 宏子さん(前列中央)とスタッフの皆さん

「ロールパン文庫」は富士見台の住宅街にある家庭文庫です。家庭文庫とは、個人が自宅を開放し、本の貸し出しや読み聞かせなどを行う子ども向けの小さな図書室のことを指します。主宰者は児童文学作家で翻訳家の小松原宏子さん。約5,000冊の蔵書が並ぶ自宅の1階を毎週水曜と土曜に開放し、本の閲覧・貸出を行っています。

小松原さん自身も子どもの

頃、練馬にあった「ムーシカ文庫」という家庭文庫に通っていました。「そこで出会ったたくさんの本が、私の人生を変えてくれました」と振り返ります。

家庭文庫設立のきっかけは、自宅で運営する学習塾で、子どもたちが小松原さんの蔵書を夢中になって読む姿を見たことでした。「今の子どもたちも本を読むんだ。読んでくれる子がいるなら文庫を開こう!」と思ったそうです。そんな時、「ムーシカ文庫」の主宰者の児童文学作家・いぬいとみこ氏が亡くなり、それを機に、家庭文庫に一緒に通っていた仲間と再会し、2003年に「ロールパン文庫」を開設しました。

現在のスタッフは16名。「ムーシカ文庫」時代の仲間のほか、かつて親子で「ロールパン文庫」に通っていたという



小さな子どもも楽しめる工作タイム。この日はハロウィンの飾りを作りました

お母さんも参加しています。

月1回開催のおはなし会の日には、赤ちゃんから小学生までの子どもたちとその保護者で部屋の中は満員になります。取材当日も、6名のスタッフがお気に入りの本をそれぞれ持ち寄り、読み聞かせを披露しました。最後は立派な木枠の紙しばいが登場! この紙しばいを楽しみに来る子どもも多いそうです。

「公設図書館と大きく異なる点は、この子はこの本が好きだろうなというように、個々に合わせて本をすすめられること。人と本が近いんです」と小松原さんは話します。また、参加回数や借りた冊数によって、しおりや鉛筆をプレゼントするなど、子どもたちを楽しませる工夫もたくさんあります。

家庭文庫は、わいわい賑やかに過ごせる小さな図書館のような場所。お子さんから大人までぜひ遊びに行ってみてください。



大盛況のおはなし会。子どもも大人もお話に聞き入ります。そのなかでも恒例の紙しばいタイムは大人気!

### ■ロールパン文庫

主宰：小松原 宏子  
住所：練馬区富士見台4-25-23  
電話：03-3825-9309  
開放日：水曜15～19時  
土曜9～13時



## 地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

### ■三菱UFJ信託銀行「公益信託加藤一枝記念福祉奨励基金」

#### 【助成対象】

活動年数が2年以上で、活動人数5人以上の障がい者および高齢者等に対する民間非営利(法人格の有無は問わない)の福祉活動団体

【助成金額】1団体あたりの上限額：5万円

【応募期限】2025年1月31日

【問い合わせ】三菱UFJ信託銀行 リテール受託業務部 公益信託課  
〒164-0001 中野区中野3-36-16

TEL：0120-622372(平日9時～17時) FAX：03-5328-0586

E-mail：koueki\_post@tr.mufg.jp

(件名に基金名を必ずご記入ください)

### ■ボランティア・市民活動支援総合基金「ゆめ応援ファンド助成」

#### 【助成対象】

東京都内におけるボランティア・市民活動の開発・発展を通じて市民社会の創造をめざす、地域住民や民間団体のボランティア・市民活動

【助成金額】1件あたりの上限額：50万円

【応募期限】2025年1月7日

【関連URL】<https://www.tvac.or.jp/>

[download/6vEMepZ3KgKc.pdf](https://www.tvac.or.jp/download/6vEMepZ3KgKc.pdf)

【問い合わせ】東京ボランティア・市民活動センター ゆめ応援ファンド担当 〒162-082 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10F  
TEL：03-3235-1171(月・祝日休) FAX：03-3235-0050

# “食”でつながるエプロン関町の「おわんの会」

認定NPO法人アクト練馬たすけあいワーカーズエプロン



代表の猪狩 英則さん

高齢になっても地域で孤立せず、住み慣れた場所で生活を続けられるよう支援事業を行っているのが、NPO法人アクト練馬たすけあいワーカーズエプロン(以下、エプロン)です。1994年より大泉・石神井地域で活動を始めて以来、訪問介護やデイサービスなどの介護福祉事業、相談情報ひろばやリサイクルショップなどの地域貢献事業を幅広く展開しています。

2001年には武蔵関駅近くにリ



リサイクルショップの一角で、手作りの温かいご飯と汁物、おかず、食後のコーヒーを皆で楽しむ「おわんの会」の様子

サイクルショップ「エプロン関町」をオープン。寄付で集まった日用品や洋服を販売し、その一角を区の街かどカフェとして地域交流のために開放しました。

「一人暮らしの高齢者が『ここでお昼を食べてもいい?』と、買って来た焼きそばやアンパンを食べるのを見て、もっと栄養のある食事を提供したいと思い、2018年に始めたのがおわんの会です」と話すのは、担当メンバーの永山さんです。

現在、おわんの会は毎月2回開催されており、完全入れ替えの2部制で1食500円の昼食を提供しています(予約制)。利用者のほとんどが高齢者で、何年も通う常連さんは「1人で食べると寂しいけど、ここに来るとおしゃべりもできて楽しい」と語ります。

食事を作るのは永山



ベテランスタッフがてきぱきと調理し、あつという間に栄養満点の食事が完成!

みんな知識も経験も豊富。喉に詰まりやすい食材を避け、細かく切ったり柔らかく煮たりと工夫がなされており、きめ細やかな配慮が光ります。

メンバーの多くは、社会と接点を持ちたいと考える主婦の方々です。高齢になって一線を退いても別の場所で経験を活かし、生涯現役を目指せる仕組みができています。エプロンは、利用者だけでなく、メンバーにとっても大切な居場所になっています。

「今後は高齢者に限らず、様々な困りごとを抱える地域の多世代の方々に向けて支援を広げていきたい」と、代表の猪狩さんは言います。まずは、リサイクルショップに足を運んでみてはいかがでしょうか。

■認定NPO法人アクト練馬  
たすけあいワーカーズエプロン  
代表：猪狩 英則  
住所：練馬区関町北2-33-12-101  
(エプロン関町)  
TEL：03-5991-7132



## ■エフピコ「エフピコ環境基金」

【助成対象】持続可能な社会構築を目的とした、下記の①～③の国内の活動 ① 環境保全活動：プラスチックごみ回収・リサイクルの推進など循環型社会の構築や気候変動問題の解決に貢献する活動 ② 環境教育・研究：体験型プログラム等を通じて自然環境を大切にすることを育む活動や環境問題を解決するための研究 ③ 「食」課題解決・「食」支援に関わる活動：食育や食の安全・フードロスの対策となる活動

【助成金額】1案件あたりの上限額：200万円

【応募期限】2024年12月23日

【関連URL】[https://www.fpcj.jp/esg/environmenteffort/environmentalfund/environmentalfund\\_recruitment.html](https://www.fpcj.jp/esg/environmenteffort/environmentalfund/environmentalfund_recruitment.html)

【問い合わせ】エフピコ環境基金 事務局 〒163-6036 新宿区西新宿6-8-1 新宿オークトワー36階 TEL：03-5325-7809 E-mail：fp-kankyokikin@fpcj-net.co.jp

## ■一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構

【社会貢献活動支援のための助成】

【助成対象】

非営利団体が実施する以下の事業

- ① パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む事業
- ② 子どもの健全育成に取り組む事業

【助成金額】1件あたりの上限額：150万円

【応募期限】2024年12月9日

【関連URL】<https://posc.or.jp/subsidy/application.html>

【問い合わせ】一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構 事務局 〒162-0844 新宿区市谷八幡町16 市ヶ谷見附ハイム103 E-Mail：josei-jigyo@posc.or.jp TEL：03-5227-1047

# つながるカレッジ ねりま

## 聴講生を募集します



つながるカレッジねりまは、地域で活動を始めたいと思う人が集い、  
学びやスキルアップ、地域とのつながりができる場です。

### 公開講座

#### 「ゲートキーパー養成講座」

- 【日時】 12月10日(火)  
9時30分～11時40分
- 【内容】 身近な人の変化に気づき、声をかけ、話をきき、つなぎ、見守る。だれもがだれかのほっとする存在になれるはずです。「生きる人を支援する人」そう、みんながゲートキーパー！本講座はZoomで公開します。
- 【講師】 森本 美花  
(NPO法人 ゲートキーパー-TONARINO)
- 【締切】 12月3日(火)まで

### スキルアップ講座

#### 「助成金申請に役立つプレゼン講座」

- 【日時】 12月11日(水) 14時～16時
- 【場所】 練馬区役所本庁舎20階 交流会場  
(練馬区豊玉北6-12-1)
- 【内容】 市民団体やNPO向け、助成金活用の成功法。中小企業診断士が教える効果的なプレゼンテーションスキルを身に付けよう。
- 【講師】 藤尾 翔太  
(中小機構中小企業アドバイザー)
- 【締切】 12月6日(金)まで

【定員】 各30名(先着順)

【申込み】 ①講座名 ②氏名 ③電話 ④住所 ⑤メールアドレスを、ポータルサイト  
(<https://www.collegenerima.jp>)・電話・メールで協働推進課カレッジ担当係へ



【問い合わせ】 地域文化部協働推進課カレッジ担当係 TEL: 03-5984-1613  
E-mail: kyodosuishin04@city.nerima.tokyo.jp

## 練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

### 【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること  
専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。



<https://www.facebook.com/Nerimakyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



[https://twitter.com/kyodo\\_nerima](https://twitter.com/kyodo_nerima)

練馬区立区民協働交流センター エックス 検索



### ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中  
<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索



練馬 1-17-1 ココネリ3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)  
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL: 03-3577-5666